

「平和」

ちよつとってなんだろう 考えてみよう

戦争体験者にお話を伺いました。

終戦から70年。当時のことを知る人は少なくなり、戦争の記憶は月日とともに薄れてきています。戦争体験者の記憶を引き継ぎ、戦争の恐ろしさ、命の尊さを考え、平和への願いを受け継いでいかなければなりません。

旧満州での戦争体験

浅野卓さん（栄在住）



プロフィール
旧満州で戦争を体験。小中学校などで語りをしている。

私は父（南満州鉄道（満鉄）技術者）の勤め先である旧満州（現中国東北部）大連市で生まれました。ここに約5年いて父の転勤で牡丹江市に移住しました。昭和16年4月に国民尋常小学校に入学、この年12月8日太平洋戦争が勃発しました。4、5年生の時は午前中授業、午後は畑へ勤勞奉仕、時にはゲートルを巻いて銃剣術の訓練を行いました。空襲警報が鳴るとB29の空爆がある知らせ。すぐ防空ごうに避難です。

満州は陸続きのため、戦時中はソ連の戦車隊がいつでも攻めてくるという不安と街中でも小規模な戦闘が発生する状況の中で、満鉄は避難を命じました。

着のみのままリュック1つ持って私たち家族4人は屋根のない列車に乗り込みました。列車の行先は不明。安全な場所を求めて走るだけ走り続けました。途中吉林市内でラジオから天皇陛下の玉音放送が流れ、それを聞いた私たちは日本が戦争に敗れたことを知らされました。

2、3日走り続けた列車は南方にある撫順市にたどり着きました。ここから満鉄所有のパートで、約1年のどん底生活が始まったのです。アパート前の陸軍兵舎に居住した人たちは病死、餓死、そして凍死で多くの死者が出て、生きている人が裏の丘穴に運んで埋め、穴が

特攻機に同乗して

柳井政徳さん（朝日在住）

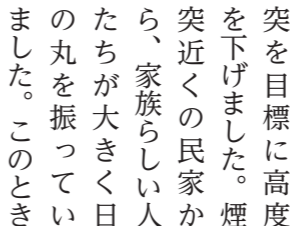


プロフィール
旧桶川飛行学校の元整備員。現在も依頼があれば語りをしている。

私は大正15年生まれで、昭和16年1月から20年5月初めまで、熊谷陸軍飛行学校桶川分校（熊谷にあった陸軍飛行学校の分校）に、整備員として勤務していました。桶川分校では、召集下士官や少年飛行兵、特別操縦見習士官などの操縦訓練を行っていました。

昭和20年頃から桶川分校は特攻隊の訓練基地も兼ねるようになりました。戦況が険しくなってきた昭和20年4月5日、特攻隊員12人の出発が決まり、整備の私たちも途中で同乗するよう言い渡されました。

私は、京都出身の山本少尉の飛行機に同乗しましたが、京都の町に入ったとき、機はある煙



第79振武隊出発

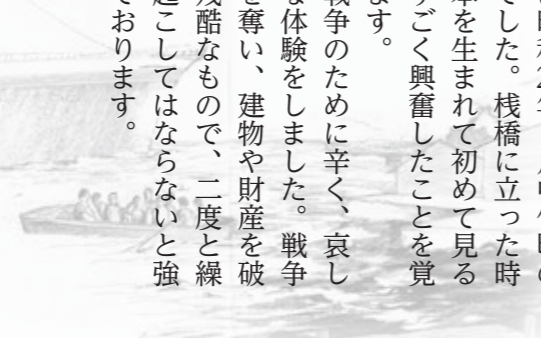
いっぱいになるとそこらあたり死体が放置されました。生きるため私と弟は毎日炭鋏へコークス拾いに行き、集めた物を母が中国人に売り、生活していました。ある日倉庫に小麦粉をとりに行った時、突然扉があき、兵士が銃を構え「中に誰かいないか」と叫び、何もないと扉が閉まりました。兄弟は声も出せず震えていました。

終戦後、満州から大型引揚船に乗船、日本の京都府舞鶴に向かっている中で、病死した幼な子を親が泣き崩れ無念の思いで海の中へ投入している姿を多く見て、子どもながら悲しい思い

をしました。当時の船内には保冷の施設もなく夏の暑さと長い旅のため船内には置けなかったのです。

長い船旅で舞鶴港にやっと着いたのは昭和21年7月中旬頃の暑い日でした。棧橋に立った時私は日本を生まれて初めて見るだけにすごく興奮したことを覚えていてます。

私は戦争のために辛く、哀しい悲惨な体験をしました。戦争は人命を奪い、建物や財産を破壊する残酷なもので、二度と繰り返してはならないと強く感じております。



第79振武隊12人

記録によると、4月16日、第79振武隊として、沖繩の海で最期を迎えられたということです。

「戦争に行つて死ぬのは当然」という時代でしたが、未来ある若き隊員たちが、自分の夢や将来を捨て、家族を想いながら特攻へ向かった気持ちを考えてと、今もやりきれません。出

撃前の母との最後の面会時に、「俺は戦死するが、やがて日本も戦争が終わり、平和な時代がくる。俺のこ

写真提供…旧陸軍桶川飛行学校を語り継ぐ会

第29回 北本市 平和を考える集い

展示

7月30日(木)～8月3日(月) 9:00～16:00

会場：文化センターホワイエ

- ①戦後70年平和事業 「親子で考える平和展～いわさきちひろ複製画展～」
- ②「中学生平和ポスター・平和標語展」
- ③「戦時中の写真パネル」等の展示
- ④「原爆の凶」の展示（丸木美術館・原爆の凶3点）【第13部】米兵捕虜の死【第14部】からす【第15部】長崎
- ⑤市民から募集した作品（平和・いのちをテーマにした俳句・短歌・メッセージ・標語等）の展示
- ⑥防空頭巾、千人針、陸軍軍服等実物資料

戦争体験講話会

8月1日(土) 9:30開場 10:00開演

会場：文化センター 第1・2会議室

内容：「最後の空襲熊谷」 講演者：岡部玲子氏

平和映画会

8月2日(日) 午前の部 9:30入場 10:00上映 午後の部 13:30入場 14:00上映

会場：文化センター・ホール

午前の部…アニメ「ヒロシマに一番電車が走った」
アニメ「ちいちゃんのかけおくり」
午後の部…アニメ「チョッちゃん物語」

「第29回北本市平和を考える集い」の受付や準備、片付け等の運営支援を行っていただくボランティアを募集します

応募資格 市内在住の人
受付期間 7月1日(水)から受付開始
7月29日(水)～8月4日(火)の参加可能な日
場文化センター
甲市民課市民相談担当 ☎594-5529

平和のつどい

主催 コープみらい北本ネットワークの会
第1部 北本市朗読ボランティアグループ「かばざくら」による「原爆詩・被爆体験朗読会」
第2部 「アルペンローゼ」の演奏でみんなで歌いましょう
7月26日(日) 13:30～15:30
場 コープ北本店3階コープメイト1・2
費無料（マイカップをお持ちください）
場 コープみらいコーププラザ大宮 ☎048-668-3065

次号の特集は「北本の夏野菜」を予定しています。